

第17期初の定例会

令和元年6月 第2回定例会

補正予算はじめ12議案を審議

5月30日から6月14日まで



議 会

No.219

令和元年 第2回定例会

今議会に上程された議案等は次のとおりです。

- ・ 報告 (1件)
- ・ 補正予算 (2件)
- ・ 条例 (2件)
- ・ 請願 (2件)
- ・ 陳情 (5件)

報 告 【承認】

■ 損害賠償の額を定める

専決処分の報告

損傷したグレーチングにより
相手方の乗用車のタイヤを損傷。
(1万3932円)

補正予算 【可決】

■ 一般会計補正予算(第2号)

追加 3619万8千円
総額 40億1057万5千円

令和元年6月第2回定例会のあらまし

日付	主な内容	詳 細
5月30日(木)	開 会 議案上程 ほか	◎ 会期の決定 ◎ 3月議会の審査意見に対する回答(村長) (内容は20ページ) ◎ 3月定例会以降の行政報告(村長) ◎ 議案上程 ⇒ 所管の常任委員会へ付託 ほか
	全員協議会	◎ 村からの報告事項(内容は19ページ)と質疑 ◎ 議員間での協議 ほか
6月4日(火)	予算決算 常任委員会 (全議員)	◎ 「令和元年度補正予算」、「事業の進捗状況」などについて、各課からの説明、質疑、審議等
6月5日(水)	村内視察 (全議員)	◎ 村内施設を視察(旧北部小グラウンド、ファームス、郷の家、馬曲温泉、ジャンプ競技場、クラブハウス、やまびこの丘公園、浄化センター、有機センターほか)
6月11日(火) 6月12日(水)	一般質問	◎ 9人の議員が、村政の課題に対して質問 (各議員の質問項目は21ページ、要旨は8月号に掲載予定)
6月13日(木)	総務民生文教 産業建設 常任委員会ほか	◎ 付託された条例案、事件案、陳情について、各常任委員会で審議 ◎ 「審査意見」について協議
6月14日(金)	採 決	◎ 各常任委員長による委員会審査の報告及び採決 ◎ 追加議案上程及び採決



自然劇場

議会に対するご意見
をお聞かせください。

お電話の場合

☎0269-82-3111
(内線150番)

E-mailの場合

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

主な歳入

国・県の補助金 ほか

主な歳出 (※1万円未満四捨五入)

【総務課】

○一般管理費

- ・管理職のためのメンタルヘルス研修の委託料。

(16万円)

○交通安全対策費

- ・65歳以上(施設入所者除く)の村民全員を公費により交通災害共済に加入。

(19万円)

【民生課】

○社会福祉総務費

- ・消費税の税率引き上げに伴い、低所得者と3歳未満児の子育て世帯を対象に、プレミアム付き商品券事業を行うための費用。

(2343万円)

○老人福祉費

- ・消費税の税率引き上げに伴い、介護保険料の一部を軽減するための特別会計への繰出金。

(252万円)

○予防費

- ・風疹の免疫検査等に係る費用。

(205万円)

【産業課】

○農業振興費

- ・農業機械(コンバイン)の購入費補助。(300万円)
- ・イノシシ捕獲檻2基の補助金。(21万円)
- ・集落支援員を1名増員(そば振興)。(264万円)

○林業振興費

- ・パノラマランド木島平の下段の森林を間伐。(33万円)

(33万円)

○保健休養施設管理費

- ・カヤの平の施設運営を直接管理から委託にするための予算の組み替え。

(▲107万円)

ほか。

条 例

【可決】

■介護保険条例の一部改正

全9段階のうち第1～3段階の方に対して、介護保険料の軽減を行う。

(民生課の老人福祉費に関連)

■下水道条例の一部改正

排水設備工事責任者の登録業務を、長野県下水道公社へ委託したことによる条文の改正。

請 願

【採択】

- ①国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願

陳 情

【採択】

- ②義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願

- ①辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外

移転の国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書採択を求める陳情 (2件)

- ②新たな過疎対策法の制定に関する意見書等の提出について (2件)

- ③米軍基地負担に関する陳情

※請願2件と陳情②の意見書を国に提出しました。

全員協議会

5月30日(木)

①村道区分の変更について

村の単独事業等で行う道路改良工事にかかる負担率を見直したいとの説明がありました。

②観光施設経営の今後の課題

について

次の観光施設の経営戦略(平成30年度に策定)の資料が配布されました。

- ・カヤの平ロッジ
- ・木島平スキー場
- ・ホテルシュエネスベルク
- ・ホテルパノラマランド木島平
- ・梨の木荘

今後、資産規模が大きく、多額の更新投資を要する施設は、公営企業会計への移行が求められます。(令和5年度末が期限)

③県事業の進捗状況

道路、河川関係の進捗状況及び今後の計画の説明がありました。

「3月議会の審査意見」に対する村の対応

(主旨抜粋)

平成31年3月第1回議会定例会で出された「審査意見」に対する対応の報告です。

(5月30日本会議「諸般の報告」より)

民生文教常任委員会

意見①国民健康保険税の改定は、他保険制度加入者との公平感を保つため、負担増はやむを得ないが、将来の負担軽減のため、さらに健康づくりと保健事業に取り組まれない。

対応①健康寿命の延伸は、負担軽減という目標に対し、大きな課題。こうした課題の克服を念頭に置き、健康づくり事業や保健事業に取り組んでいく。

予算決算常任委員会 (補正予算に対して)

意見①消防団へのチェーンソー配備の際には、安全対策の講習等も併せて実施されたい。

対応①講習会等の開催により、操作の安全対策を十分取るよう努める。

意見②保健衛生で専門職の人材が確保できなかったことによる費用の減額がある。村民に寄り添った対応や健康づくり・介護予防等の事業が後退しないよう取り組みを工夫されたい。

対応②引き続き、専門職の人材確保に取り組みながら、健康づくりや介護予防の事業が後退することのないよう取り組んでいく。

予算決算常任委員会 (新年度予算に対して)

意見①研修への参加促進、独自研修の開催など、職員資質の向上を積極的に図られたい。

対応①積極的に参加し、併せて専門性や企画力を養う等の研修にも意欲的に取り組む。

意見②連携する大学が少なくなっている。これまでの効果や関わり方を検証し、それぞれの大学側へ必要な対応をされたい。

対応②今後の展開方向を早急に定め、それぞれの大学へは丁寧な対応を取るよう進める。

意見③生活困窮者自立支援事業は、制度設計や運用方法を整備した上で実施されたい。また、乳幼児、学齢期を含め、関係組織との連携を密にされたい。

対応③制度設計や運用方法を事前に整理した上で事業を推進していく。中心となる支援は関係組織との連携を一層密にしながら進めていく。

意見④河床整備は、今後も効果的な整備箇所を検討し、引き続き県への要望活動を強化されたい。

対応④計画的に整備するとともに、整備箇所を調査・検討し、県に対して要望していく。

意見⑤「集落支援員」や「地域おこし協力隊」制度は、地域活性化につながる有効な手段のひとつ。そのあり方・活用には、先進事例も参考に将来を見据えて検討されたい。

対応⑤地域活性化等に有効な手段と考えている。今後も、地域活性化等につながるよう取り組んでいく。協力隊については、将来、定住につながるよう活動を支援したい。

意見⑥観光振興局は、木島平の活性化に大きな役割を担う組織であり、構成団体・構成員等の意識の共有を図り、観光地域づくりの核として積極的に事業を推進できるよう支援されたい。

対応⑥観光や産業を活用した地域づくりの中心的な役割として設立した。村の活性化につながるよう、会員の意見を聞きながら組織の拡充と安定化に向けて支援していく。

6月議会 常任委員会からの審査意見・要望事項等

総務民生文教常任委員会

- ①介護保険制度が創設され20年が過ぎようとしている。給付費も、当初に比べ倍増しており、高齢化の進む中、更に増高の心配がある。高齢になっても健康で暮らせる村を目指して、更に施策を展開されたい。
- ②ファームス木島平の東側を流れる蛭川と県道飯山野沢温泉線に挟まれた土地に、周囲を銀色の工事用フェンスで囲われた廃棄物を保管していると思われる施設ができています。この施設について、村民から不安の声が上がっているため、法律に抵触していないか関係機関と連携をとりながら確認をするとともに、不測の事態を招かないよう動向等に注視されたい。

産業建設常任委員会

- ①旧北部小学校のグラウンドに住宅団地と村営住宅の建設計画があるが、事業を進めるにあたり進捗に支障をきたさないよう関係部署との情報共有を図られたい。

予算決算常任委員会

- ①カヤの平高原ロッジの受託者が決定し管理委託で現在営業をされているが、日本の風景を代表する傑出した自然の景勝地である上信越高原国立公園内に位置するカヤの平高原について、さらに魅力がアップされるように推進されたい。
- ②そば振興のために集落支援員制度を活用して後継者の人材確保を進めるとのことだが、そば打ち研究会など既存の組織の活用も含めて対応を検討されたい。



各議員の一般質問の項目

6月11日(火)		6月12日(水)	
土屋喜久夫 議員	1	経済振興策は	勝山 卓 議員
	2	観光振興はどのような方向に向くのか	
	3	障がい者施策はどう進行しているか	
	4	広域連携をいかに模索するか	山崎 栄喜 議員
山浦 登 議員	1	村内の道路改修について	
	2	小学校通学路西小路中島間の県道改良工事進捗状況について	
	3	高齢者福祉について	
	4	憲法9条改正問題と自衛隊への名簿提出について	
山本 隆樹 議員	1	樽川堤防の立木伐採等の整備について	芳川 修二 議員
	2	下高井農林高校の存続について	
	3	スキー場地区の自治活動について	
	4	耕作放棄地対策の一環「農業支援システム」構築	
丸山 邦久 議員	1	人事について	勝山 正 議員
	2	木島平村の観光について	
	3	ファームス木島平の今後の運営について	※6月11日(火)・12日(水)、9人の議員が上記の課題について質問しました。質問・答弁の要旨は来月の議会だより(8月)に掲載します。
江田 宏子 議員	1	子どもたちの“生き抜く力”を育むために	
	2	介助が必要な方の通院対策について	
	3	ファームス木島平の誘客・活用について	
	4	次期の選挙に向けて検討を	